

令和3年2月26日

学生及び保護者 各位

沼津工業高等専門学校
校長 中村 聡

令和3年度の学校運営の方針について

現在、新型コロナウイルス感染拡大の第3波は収束に向かいつつあると判断できる情勢となっていますが、来年度の学校運営にあたっては慎重に状況を見極める必要があります。本校では各所からの最新の感染症の通知等を踏まえて検討を行い、授業の実施、寮生活、および課外活動の実施について、総合的な判断から以下の方針といたします。

・授業の実施

授業は、原則として全学生が登校して対面形式で実施します。授業時間は2時限(1コマ)90分で、8時50分に始まり、8時限まで授業がある場合は16時20分終業になります。昼休みは、12時から13時10分(70分間)とします。授業や実験実習では今年度実施した遠隔教育も活用して、教材の配信や課題の提出などをより良い形で行う予定です。

・寮生活

感染症拡大予防のために、十分な3密回避対策を取ります。入寮学生数には、寮食堂での食事で3密を回避する時間の確保が大きく影響します。このため、昼休みの70分間では、一人当たりの喫食時間を20分として、約130人×3グループ、計約400名が上限入寮学生数であると判断します。また、各学生の居室は、感染者発生時の隔離対応などを考慮して個室とします。さらに、新寮(旧秀峰寮)が完成すれば、400部屋が利用可能となることもあり、留学生以外の入寮学生数を400名とします。この入寮学生数は、従来から約150名少なく、対応策として新入学生を含めて自宅通学が可能な学生には自宅通学をお願いして、遠方に居住する学生ができる限り入寮できるように配慮します。なお、新寮が竣工するまでの間は、一部の2人部屋は個室としてでなく、パーティションにより分割し、2名で使用します。

・課外活動

学生の心身の健康のために、部活動の時間を確保します。平日については現行よりも長い時間、活動ができるように努めます。平日の体育館使用についても、前半と後半で異なるクラブが使用できるように検討します。ただし1年生については学校生活や寮生活に慣れるため、4月の課外活動は17時まで留めます。通学に長時間を要し平日の活動に参加でき

ない学生のために、学生と顧問の相談により、支障のない範囲で土日両日の活動を認めます
(この場合は平日の休養日を一日多くします)。

問合せ先

授業に関すること。

学生課教務係： 055-926-5733 kyoumu@numazu-ct.ac.jp

学生寮に関すること。

学生課寮務係： 055-926-5736 ryou@numazu-ct.ac.jp

学生関係に関すること。

学生課学生係： 055-926-5734 gakusei@numazu-ct.ac.jp

専攻科に関すること。

学生課教務係： 055-926-5733 kyoumu@numazu-ct.ac.jp

その他全般に関すること。

コロナ対応連絡窓口： 055-926-5801 covid-19@numazu-ct.ac.jp

以上